



富田東小だより

郡山市立富田東小学校
学校便り No. 5
令和4年 7月20日
文責：校長 齋藤和彦

今日は、お子さんの71日間の
がんばりをほめてあげる日です。

今なお収息が見えないコロナ禍の1学期でしたが、本校職員一同、できる限りの教育活動展開に努力してきました。

入学した1年生の昇降口に向かう姿がたくましくなりました。県内最大規模の体育祭を大成功に導いた東っ子の力。子ども達は皆それぞれの個性を発揮して、昨年よりもひとまわりUP↑した姿を魅せてくれました。皆よくがんばりました。

富田東小には、子ども一人ひとりを大切にする先生がいます。(困っている子、悩んでいる子の目を心をつなごうとします)

～放課後の職員室や校長室では、
「まったくもう..〇くんは！」
と口では言いながらも、あたたかみのある担任の後押しの感情が伝わってきます。



・会議で、こんな話をしました。(抜粋)

子どもには、学級に、学校に..確かな居場所があること。(どんな子にも..友だちや先生とのつながりの中にも..です)これを大切にしたい。～ときに、▽な言動があっても受容的にかかわる仲間(分かり合う関係)も育てたい。(仮に)ある子をさげすみ、ばかにする雰囲気があるとしたら、改善の方法はただ一つ。授業の中で、その子のがんばりや努力を皆の前で先生が認め、褒め続けることです。

(※皆が同じ土俵で向かう「授業の中」で認め..褒めなければなりません。)

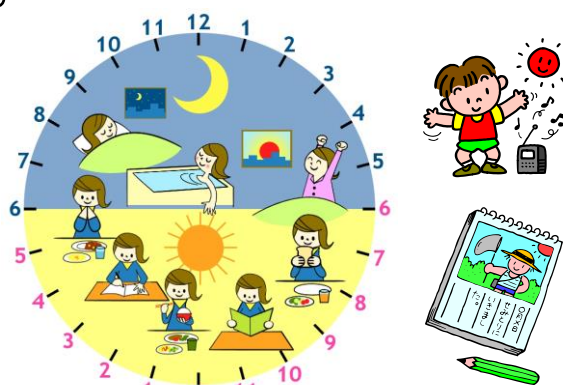
教室で先生が注意(ため息)ばかりしていると、周囲の子も自然と..その子をさげすんだ目で見えるようになってしまいます。

今日は、お子さんの1学期71日間の
がんばりをほめてあげる日です。

ほめられた子は、きっとまた
2学期も、多少の困難にも..
乗りこえようとする力を
得ることと思います。



夏休み中の 「生活リズム」と『体内時計』



上の図のように、人間は、体の中の時計『体内時計』によって、規則正しく生活できています。しかし、不規則な生活をすると、『体内時計』はすぐに正しく動かなくなってしまう。そうすると、「朝、起きられない」「朝ご飯が食べられない」「なんとなく体がだるい」等の不調がでてきます。～そこで、皆さんの『体内時計』をリセットして、規則正しく生活できるようになる..
“とっておきの技!”をお知らせします。

◆『体内時計』リセット法◆

その① 朝起きたら、太陽の光を浴びましょう!



・太陽の光が目に入ると体内時計はリセットされます。(学校がある日と同じ時刻が一番よい!)

その② 朝ご飯を食べましょう!



・起きてから、1時間以内を目安に朝ご飯を食べるのがよいそうです!

その③ 運動をしましょう!



・ゲームやタブレットばかりだと、依存症という病気になってしまいます!

<学校生活の様子を掲載しています>
～子ども達の笑顔や活躍の姿です～

【富田東小ホームページ】を検索ください

